

生活科学学習指導略案

1年1組 30名 指導者 木場幸乃

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 「思考スキル（多面的にみる）」を使って考えることは、思考力・判断力・表現力を育成するために有効であったか。
- インタビューで活動をして気付いたことを伝え合う活動は、思考力・判断力・表現力を育成するための手立てとして有効であったか。

1 単 元 しゅっぱつ がっこう たんけんたい

2 指導計画（総時数12時間）

過 程	主 な 学 習 活 動 【 評 価 規 準 】	時 間
であう みつける	1 2年生と1回目の学校探検をする。 【関：2年生と仲良く学校探検をしようとしている。】	2
	2 学校の大きな絵地図を使い、探検で見付けたことや感想を発表する。 【思：学校探検を通して、楽しかったことや見付けたことなどを友達に伝えようとしている。】	1
かかわる	3 学校探検の計画を立て、準備をする。 【関：学校のことをもっと知るために、自分なりの思いを生かしたり準備をしたりしようとしている。】	2
	4 2回目の学校探検をする。 【思：分からないことを周りの人に聞いたり、友達と仲良くしたりして探検をしている。】	2
つたえあう つなげる	5 学校の人ともっと話をする。 【思：話し方やマナーを考え、インタビューをしている。】	2
	6 学校の先生にインタビューして分かったことを発表する。 【思：探検で見付けたことなどを自分なりの方法で表現している。】 【気：学校の施設の様子や、学校生活を支えている人々がいることに気付いている。】	1 (本時)
	7 みんなで通学路を歩く。 【気：自分たちの安全を守ってくれる人々や施設など、通学路の様子に気付いている。】	2

3 本 時（10／12）

(1) 目 標

学校探検をして、インタビューした人と自分とのかかわりに気付くことができるようにする。

(2) 評価規準と評価の視点

学校には、学校生活を支えている人々がいることに気付いている。

【身近な環境や自分についての気付き】

《評価の視点》

- 学校に来たお客さんは、事務室の先生が迎えているんだよ。
- 給食の先生は、ぼくたちのために給食の献立を考えてくれているよ。
- 保健室の先生がいるから、けがや病気になっても安心だね。

(3) 指導に当たって

これまでに子どもたちは、2年生に案内してもらいながら1回目の学校探検に出かけ、更に興味をもった場所や人を見付けるために、自分たちで2回目の学校探検に出かけている。そこで気付いたことを基に、学校にいる先生ともっと仲良くなるためのインタビュー活動を行ってきた。

そこで、本時では、インタビューをして気付いたことを話し合い、自分たちを支えている人々がいるから、安心して学校生活を送ることができるということに気付くことができるようにする。

「であう・みつける」活動では、学校探検や学校にいる先生のインタビューを振り返るために、先生の名前を当てるクイズをする。

「かかわる」活動では、まず、インタビューして気付いた先生の仕事や思いを、前時までのメモを基にして、友達と伝え合う。伝え合う時には、根拠をもって、自分の考えを話すことができるようにするために、話す時と聞く時の約束を提示する。次に、気付きを学級全体で共有化するために、友達から教えてもらった先生のことについて発表する。その際、先生ごとに分けて板書していくことで、田上小の先生を多面的にみることができるようになる。最後に、担任をしていない先生も、私たちを支えているから、安心して学校生活を送ることができるということに気付くようにする。

「つたえあう・つなげる」活動では、本時を振り返り、お世話になっている先生にどんなことができるかを考えることで、感謝の気持ちを持ち、積極的に様々な先生とかかわろうとする意欲をもつことができるようにする。

(4) 本時の展開 ☐ 重点化するスキル [] 子どもの意識 ○ 指導の手立て ※ 評価

過程	時間	主 な 学 習 活 動 と 教 師 の 手 立 て ・ 評 価	
であう・みつける	10	1 先生クイズをして、前時までの学習を振り返る。 ・ この先生は誰でしょう。 ・ 保健室には誰がいるのでしょうか。	○ 学校探検の様子や先生方の顔写真を用いてクイズをすることで、学校探検を振り返ることができるようにする。
		2 本時のめあてをつかむ。 せんせいとおはなししたことをしようかいしよう。	○ 事前に先生へインタビューした内容をワークシートに表しておくことで、それぞれの気付きを伝え合う活動ができるようにする。
かかわる	27	3 インタビューをして気付いたことを友達に紹介する。 ・ 事務室の先生は、電話をしたり買い物をしたりしているよ。 ・ 春山先生はお花を育てていたよ。 ・ 給食の先生は、みんなが大きくなるように献立を考えているよ。	○ 自分と違う先生にインタビューした友達と気付きを伝え合う活動をする際は、伝え合いの約束を確認することで、話し手と聞き手の役割を明確にして、伝え合うことができるようにする。
		4 インタビューして気付いたことを学級全体で整理する。 多面的にみる ・ 購買部の先生は、みんなが勉強で使う道具を売る仕事をしているよ。 ・ 保健室の先生は、みんなに健康で安全に過ごしてほしいと思っているよ。	○ 子どもたちの気付きを視点にそって分類しながら板書することで、友達の発表や教師との対話を通して学校の先生の仕事や思いを多面的にみることができるようになる。
つたえあう・つなげる	8	5 気付いたことを伝え合う。 ・ みんなそれぞれに違う仕事をしているね。 ・ ○○先生も□□先生もぼくのことを考えてくれているんだね。	※ 学校には、学校生活を支えている人々がいることに気付いている。（発表・観察） ○ 進んで活動に取り組んでいる子どもには、頑張りを称賛し、そのよさを価値付けるようにする。 ○ 活動が進まない子どもには、伝え合いの約束を再確認したり、気付きのよさを称賛したり、励ましたりする。
		6 本時の学習を振り返る。 ・ ぼくも○○先生とお話したいな。 ・ 先生たちがいるから安心だな。 ・ 「ありがとう。」を言いに行こう。 ・ 自分からあいさつをしてみよう。	○ 本時の学習を振り返り、自分にできることは何かを考えることで、様々な先生に進んでかかわろうとする意欲をもつことができるようにする。